

## 木は大切に

福岡県八女市  
八女市立黒木中学校1年

### 樋口 恵起

木はぼくたちにとって一番必要な存在です。木は空気をきれいにしたり、湿気を吸ったりはいたりしたり、優しい光を与えてくれたり、多くの恵みを与えてくれたり、暖かさを守ってくれたりいろいろなことをしてくれます。

木は空気をきれいにするのは、フィトンチッドという成分を発散してリラックス効果、防菌、防ダニにも有効です。  
次に、湿気を吸ったりはいたりして、爽やか空間にするのは、木や木

材は湿度が上がると水分を吸いこんで、けれど逆に乾燥していると水分をはき出します。だから、家の中に木材が多いほど、爽やかな室内環境を創れます。木は湿度を適度に調節することで、カビやダニが発生しづらい空間を提供してくれるので、木の家具は大切なモノの収納にも最適です。

優しい光を与えてくれたりするのは、木は有害な紫外線を呼吸して、温かみのある赤外線を反射します。なので、木で囲まれた部屋はまぶしさが抑えられた心地よさを感じられます。学校では、紫外線を反射するコンクリート校舎に通う子供たちよりも、木造校舎に通う子供たちの方

が近視になりにくいというように木は、有害な紫外線から僕たちを守ってくれます。

多くの恵みを与えてくれたりするのは、人の手で造ることのできる資源は、材木等の植物的資源だけです。植林計画されてきた桧など国内の針葉樹材は、伐採による環境ダメージも少なく、さらに、木材を造るのに化石エネルギーの使用はほとんどありません。逆に木は空気や水を浄化しながら、多くの恵みを還元してくれる最良の環境型資源です。

暖かさを守ってくれたりするのは、木材の細胞は隙間が多く、空気をたくさん含んでいます。このため、熱伝導率が低く、木に触れた時に冷た

さを感じず、木に囲まれていると体が冷えづらいついという、断熱、保温効果が生まれます。

木のいいところは、シックハウス症候群となる、化学物質の発生がほとんどありません。木材は、音を適度に吸収して心地よく感じる音を調整してくれます。ヒノキ等の針葉樹材は硬そうにみえても、実は程よい弾力性があるため、転んでぶつかってしまったとしても怪我をしにくいのです。意外に燃えにくく、もしもの火災のときでも科学的な有毒ガスが発生しません。磁気を帯びませんので、パソコン等の電気機器に悪影響を与えません。多少の凹み等は復元可能で、メンテナンス性に富んで

います。

このように、木はぼくたちにとって一番必要な存在であり、もしも木がなかったら空気はきたなくなるし、湿気だらけになるし、暖かくなりすぎたり、寒すぎたりすると思います。なので、木をむだに切ったり、燃やしたりしてはいけないと思います。木はとても大事なのでみんなで守っていくと、今よりもっとときれいになると思うし、「田舎のほうがいい」と言ってくれる人が増えるといいです。